

令和3年度 第2回 広報公聴委員会 会議録

開催日	令和3年 7月6日 (火)
会議時間	午前9時58分 ~ 午前10時21分
開催場所	佐倉市議会 議会棟1階 全員協議会室
出席委員等	[委員長] 敷根 文裕 [副委員長] 徳永 由美子 [委員] 松島 梢、高橋 とみお、宇田 実生子、鍋田 達子、 密本 成章、岡野 敦、斎藤 明美、萩原 陽子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 向後 昌弘 [次長] 宮崎 由美子 [書記] 飯野 明、野村 忍
協議事項	(1) 議会だより (6月定例会号) について (2) 議会報告会・意見交換会について

【決定事項】

(1) 議会だより (6月定例会号) について

一般質問の用語解説は、斎藤寛之議員の(DX)とする。ただし、“便利なビジネス形態を実現”の文言は、自治体となじまないので、表現を変えること。

(2) 議会報告会・意見交換会について

開催する場合はオンラインで。ただし、佐倉市が緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の対象になった場合は、相手方もあることから中止という判断もあり得る。

相手方、テーマや時期は、今回出た意見の中から、執行部や事務局とも調整し、次回提案。

回数は1回。

【主な意見等】

(1) 議会だより (6月定例会号) について

5頁目の用語解説『DX』の説明は、ビジネスに限定されている。もっと社会構造の変化を表す言葉では。

(2) 議会報告会・意見交換会について

子供議会が中止になった。意見交換会でコロナ禍において中学生とオンラインで行う。

オンラインで意見交換会と議会報告会両方。コロナ後の行政について。小中学校、社会、行政含め広く分科会等で。

オンラインなら議会報告会もやりやすいのでは。意見交換会は文化的な団体と交流を。国際交流基金の関係団体など。

オンラインで、コロナで影響を受けている事業者や市民団体と意見交換会を。

オンラインも活用し、できる範囲で。コロナの状況をしっかりと見極めて、準備期間も逆算し決定を。

準備段階から、できるかどうかよく調整を。可能な限りオンラインで。コロナ禍で現状困っている方の声を聞いて政策につなげることができれば。

【次回の開催について】

次回の日程は調整し、決まり次第連絡。

以上のおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 敷根 文裕